

Vienna Connection

～やっぱり・・・ウィーン!～

〈Program〉

- * N.パガニーニ：カンタービレ
Niccolo Paganini : Cantabile
- * ルドルフ大公（オーストリア）：クラリネット・ソナタより第一楽章
Rudolph Archduke of Austria :
The first movement from Clarinet Sonata (1822)
- * L.van ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 作品47 イ長調『クロイツェル』
Ludwig van Beethoven : Violin Sonata Op.47 A major "Kreutzer"
- * E. W.コーンゴルト：オペラ『死の都』作品12より“マリエッタの歌”
Erich Wolfgang Korngold : from the opera "Die tote Stadt" Op.12
- * N.パガニーニ（F.クライスラー編）：ラ・カンパネラ（鐘） 作品7
Niccolo Paganini / F.Kreisler : La Campanella Op.7 ほか

Violin

大津 純子 (Junko Ohtsu)

東京芸術大学、米国ジュリアード音楽院卒業後、アメリカを拠点に演奏活動開始。ジュネス・ミュージカル・インターナショナル、及びカーネギー・ホール両者による招待にてニューヨーク・デビュー。セントルイス交響楽団、シモン・ポリバル・ヴェネズエラ国立オーケストラ他との協演、リサイタル・プログラム《The Artistry of Junko Ohtsu》はパブリックTVネットワークにて全米30都市以上に放映、ラジオ放送出演も数多い。ロックフェラー三世財団より2年間に亘り特別グラント受賞。国際交流基金派遣にてロシア、チェコ、オーストラリア、ベトナム、フィリピン、中南米諸国にて公演し、絶賛される。『ヴァイオリンの詩〜ベル・エポック』、スペイン音楽選集『マラゲーニャ』（各・日本フォンテック）、『Prelude to a Kiss』（BAJ Records）などCD5枚をリリース。『マラゲーニャ』収録曲のE.グラナドス：ヴァイオリン・ソナタは“素晴らしい録音・・・”（評論家・諸石幸生氏）一との評価高い日本初録音となる。また、アメリカ女流演奏家と組んだEcco Trio（ピアノ・トリオ）で収録した『アメリカ』（日本フォンテック）は、1998年「レコード芸術」誌“室内楽準推薦盤”に選出される。2011年2月、東北民謡集DVD《あいの風〜Wind from Northeast》を企画・プロデュース・リリース（この収益全額は東日本大震災の復興のために寄付）。その意外な企画と、ヴァイオリンによる津軽・南部地方の民謡（編曲）演奏の新鮮なアプローチは称賛的となる。2002年、『Good Old Days：アメリカの（素敵な時代）』シリーズを企画・プロデュース。文化度の高い企画として各界で注目を集める。2004～2011年まで、イラストレーター・和田誠、ジャズピアニスト・佐藤允彦両氏と共に《Junko and the Night and the Music》シリーズを開催。3人の異なるバックグラウンドを生かしたユニークな企画は大好評を得る。2005年より『大津純子・心のコンサート』を年2回展開中。2012年、新シリーズ『純子の音楽ミニ・キャラバン』（小さなお子さん・学生さん対象に“音楽の楽しみ”を届ける出張演奏会）を開始。現在、執筆・講演の分野にも活動の場を広げている。



Piano

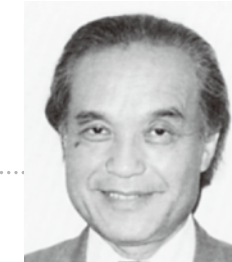
岡田 知子 (Tomoko Okada)

東京芸術大学器楽科を卒業後、北西ドイツ音楽アカデミー・デトモルトに留学。声楽の伴奏と器楽アンサンブルを学び、同校を首席で卒業。1977年1月、ベルリン・メンデルスゾーン・コンクール：ピアノ・トリオ部門第1位入賞。同年10月、ジュネーブ国際音楽コンクール：ピアノ・トリオ部門第2位（1位空席）およびスイス特別賞受賞。現在、アンサンブル・ピアニストとして内外演奏家との共演、CD録音、コンサート・プロデュースなど、多方面に活発な活動を続けている。



Guest

音楽評論家 濱田 滋郎 (Jiro Hamada)

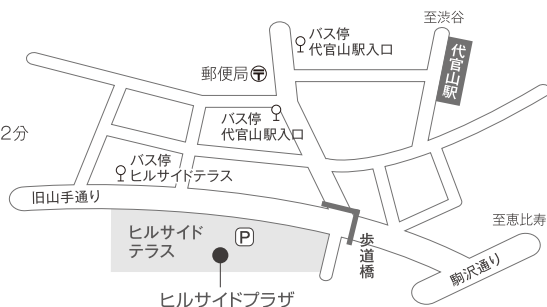


1935年生まれ。60年頃より翻訳、雑誌への寄稿、レコード解説などの仕事につく。78年より2004年まで、東京芸術大学、桐朋学園大学、東京外国語大学、立教大学、東京大学ほかで非常勤講師を務める。NHKFM放送のクラシックおよび民族音楽の番組にレギュラー出演、89年には教育テレビ「市民大学」講師を半年間務める。88、90の両年、キューバの「ハバナ国際ギター・コンクール&フェスティバル」に審査員、講演者として招かれる。主要著書に「スペイン音楽のたのしみ」（音楽之友社）、「フラメンコの歴史」（晶文社）、「エル・folklore」（晶文社）のほか、訳書多数。現在、日本フラメンコ協会会長（90年より）、スペイン音楽こだまの会主宰（85年より）。「レコード芸術」誌新譜月評（器楽部門）レギュラー執筆者。第3回「蘆原英了賞」受賞。

〈会場〉

HILLSIDE PLAZA

- 東急東横線各駅停車にて「代官山駅」より徒歩3分
- 東急バス 渋71（渋谷駅発～洗足駅行）「代官山駅入口」より徒歩2分
- バス／東急トランセ（渋谷駅発）「ヒルサイドテラス」下車



■コンサートお申込み書（FAX送信先：03-3486-8740）

お名前 _____ ご連絡先 _____

ご住所 _____

名 _____